

第13回

香南いきいきセミナー

本年度は、各分野における個性豊かな講師がさまざまな視点からトークを展開。笑いあり、気づきありのすばらしい講座となり、約610人が受講しました。

■生涯学習課 ☎57-7523

どうだった?
粗大ごみの一部回収

■環境対策課 ☎57-8508



事前に希望があった地区を対象に、「ごみ集積所」での粗大ごみ(不燃ごみ)の一部回収を10月に行いました。その結果、29トンの粗大ごみが集まりました。

ごみ集積所で作業していただいた当番員さんに、アンケートをお願いしました。今月号では、この結果から、今後の粗大ごみ一部回収について考えていきます。

家庭から粗大ごみを出すときに困っていることは?

(複数回答可)



- 1位 有料である(45%)
- 2位 出す場所が遠方で不便(29%)
- 3位 出すための交通手段がない(11%)

粗大ごみの一部回収は必要だと思いますか?

約90%の人が必要であると答えています。

当番員は必要だと思いますか?

約80%の人が必要であると答えています。

来年も実施します!

多くの当番員さんが交代しているにも関わらず、3年連続で同じアンケート結果となりました。これを踏まえ今後も当番員さんは必要ですが、ごみ集積所での粗大ごみの一部回収は、継続します。実施日は改めてお知らせします。「家電製品など、捨てられるものを増やしてほしい」などの意見もありましたので、次回への参考とさせていただきます。

各町の受入日・受入時間

受入施設	受入日	受入時間
香我美町 (香南企業 駐車場)	毎月第1土曜日 から始まる土・日	8:30~12:30
夜須町 (夜須支所 西側)	毎月第2日曜日 から始まる日・月	8:30~12:30
赤岡町 (赤岡運動広場 西側)	毎月第3土曜日 から始まる土・日・月	8:30~12:30 (12月は16:00まで)
吉川町 (吉川みどり保育所 北側)	毎月第4土曜日 から始まる土・日・月	8:30~12:30 (3月・4月・12月は 16:00まで)

市内なら
どの受け入れ施設へも
粗大ごみを
持ちこめますよ!

今月は吉川町と野市町西佐古の粗大ごみ置き場が16時まで開いています!
年末のお掃除にぜひご利用ください!



気象予報士

天達 武史

9.14 金

天気の達人 天達と考える
“天気”と“防災”

天気予報の時間表現、雷発生時の緊急対応、避難時の服装や準備品などについてのクイズ形式で進められました。今年の猛暑は太平洋高気圧の上にチベット高気圧が重なり、例えると布団の2枚重ねの状態だったそうです。

また、水入りペットボトルと二酸化炭素ガスを使って地球温暖化をイメージした実験もありました。「地球温暖化は深刻ですが、小さなことでも自分がやれることを続けていくことが大事です。また『特別警報』は命の危険を伴うのでだんから自分の地域を知ることが大事」と天達さん。とてもわかりやすく軽妙なトークと天達さんの人柄に魅了された講演でした。

高知県立高知城歴史博物館 館長

渡部 淳

9.21 金

博物館の仕事
～高知城歴史博物館の挑戦～

高知県に寄贈された山内家資料を読み解くことで発覚した多くの歴史的新事実。時の権力者によって作り替えられた可能性のある歴史書とは異なり、当時の実状が記載された長帳(土佐藩主が授受した書状や報告書などの原文書を年代順にとじた帳簿)の貴重度と江戸時代の人々の息吹を感じさせるその中身の面白さが伝わりました。

また、歴史的遺物に関わる学芸員の特殊な仕事ぶりや重要性を知ることによって博物館の奥深さや興味を改めて抱かせるとともに、県民として高知城歴史博物館の存在を誇りたくなる講演でした。



大阪教育大学准教授

小崎 恭弘

10.3 水

ワーク・ライフ・バランス
～これからの時代の
男性の生き方～

男性の育児参加が、家族、企業、社会を幸せにすると語る小崎さん。兵庫県西宮市で初の男性保育士として勤務され、その間、3度の育児休暇を取得しました。ご自身の経験から、男性の視点にたったワークライフバランス(仕事と家庭の調和)について、分かりやすくユーモアたっぷりにお話していただきました。

社会や経済状況などの変化により、共働き世帯が増加し、男女の役割や生き方が多様になった今、男性自身の幸せの価値観にも変化が表われているようです。男女共同参画社会の実現にむけて、男性の働き方や生き方について考える良い機会になりました。



NPO法人えじそんくらぶ代表

高山 恵子

10.23 火

家族でハッピー ～ストレス
を減らす3つのヒント～

いろんな特性を持った子どもへの理解、行動のとらえ方など、どの子どもにも通じる子育てのヒントや、ストレスを上手にコントロールする方法を軽快なトークでお話していただきました。

高山さんはご自身の祖母より「失敗は成功のもと」といつも優しく声をかけられたそうです。「まずは自分を大切に」「不完全でも大丈夫」「長所を生かして社会貢献できればOK」など、子育て中の保護者だけでなく、どの年代の方にも高山さんのメッセージは届いたと思います。

